



2010

冬季号

ほっと石川



巻頭インタビュー

松井秀喜選手

特集1

**いしかわ動物園で
トキの飼育スタート**

特集2

**めざせ!
ニッチトップ企業**

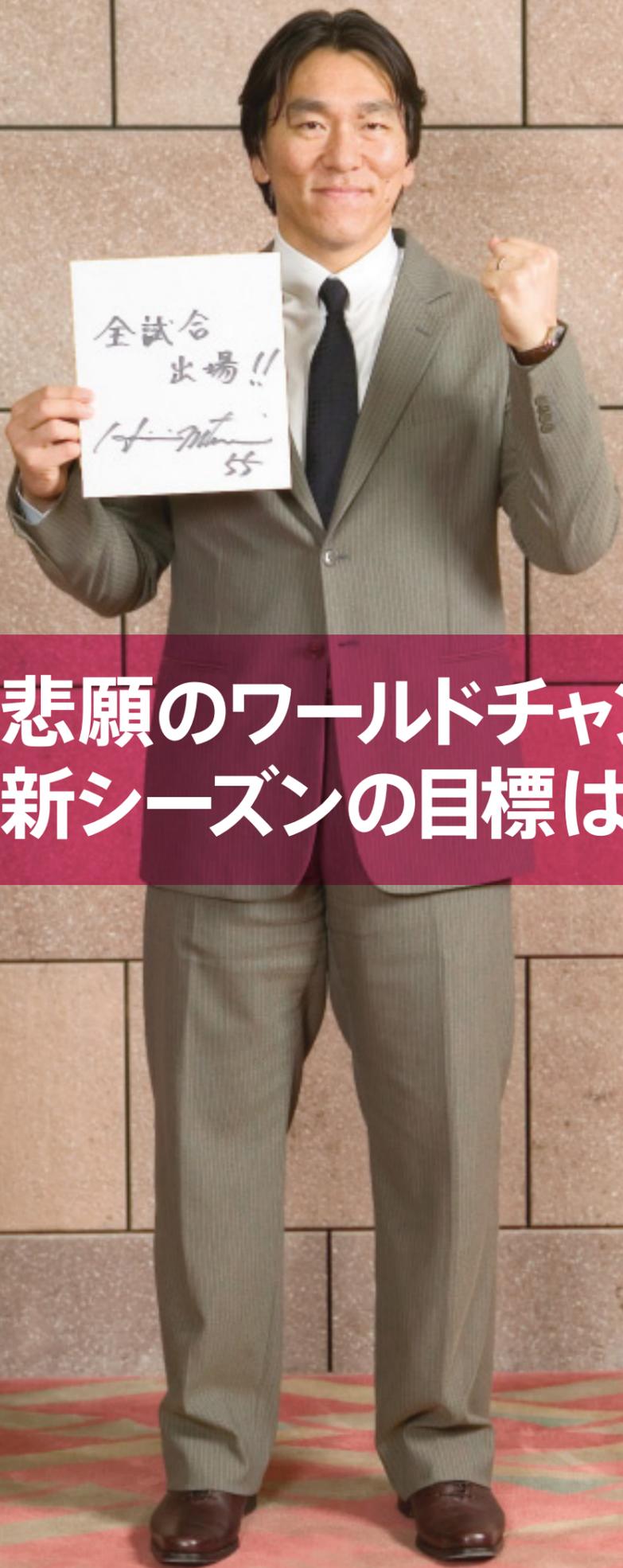
巻頭インタビュー

松井秀喜

選手

悲願のワールドチャンピオン獲得 新シーズンの目標は“全試合出場”

今年1月4日、能美市出身のメジャーリーガー・松井秀喜選手が、県庁を訪問しました。松井選手が、ワールドチャンピオンに輝いた昨年1年間の活躍を振り返るとともに、新天地ロサンゼルス・エンゼルスで迎える今シーズンにかけの思いを語ってくれました。



チームみんなの力で 最高のシーズン

メジャーリーグ在籍7年目となる昨年は、メジャー挑戦で最大の目標だったワールドチャンピオンを獲得することができました。ふると石川県の皆さんからも、たくさんの声援をいただきました。本当にありがとうございました。ありがとうございます。

しかも、ワールドシリーズでは、いい場面で打つことができ、最優秀選手(MVP)までいただくことができました。ただ、これはあくまでも運がよかっただけだと思っています。それよりも、ヤンキースのチームメイトみんなと力を合わせ、最高の形で



シーズンを締めくくれたことがうれしいことなんです。

体のケアに努め 守備機会を増やしたい

もちろん、昨シーズンを振り返り、すべてが順風満帆だったわけではありません。08年に手術した両ひざなど、古傷への不安が常につきまっています。

その影響からシーズン中は、打撃専門のDHとしての出場がほとんどで、一度も守備につくことはできませんでした。しかし、不安があったからこそ、体のケアに十分に気を配り、できる限りの準備をした上で、ゲームに臨むことができました。

新たな所属チームとなる

エンゼルスでは、これまで通りしっかりと体をケアしながら、少しずつ守備につく機会を増やしていければと考えています。ですから、今シーズンの目標は、色紙(写真右)に書いた「全試合出場」です。

06年に左手首を骨折するまでは、試合への出場は当然のことのように感じていました。そんな当たり前の状態に、1日でも早く復帰したいのです。

ふるさとでは気持ちを リセットできる場所

メジャーリーグの全162試合を戦い抜くためにも、シーズンオフの年末年始に帰省するふると石川は、と

ても大切な場所と言えます。懐かしい景色を目にし、実家でのんびりと過ごしていると、自分自身を一度リセットでき、ゼロからの新しい気持ちで新しいシーズンを迎えることができるんです。

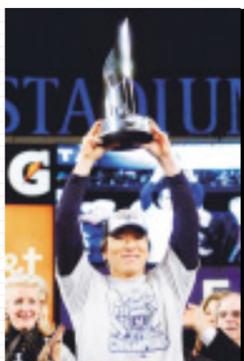
念願のワールドチャンピオンを手にした今、やはり夢をかなえるには、目標に向かって努力を重ねていくことが一番だという思いを強くしています。

ゲームを見た人が「夢に向かって頑張ろう」と感じてもらえるようなプレーを心がけ、チームの勝利を最優先に、目の前の1試合1試合に全力を尽くしていきたいと思っています。そして、エンゼルスの一員として、再びワールドチャンピオンをつかみたいですね。

2009年の 松井秀喜 選手

打撃爆発で日本人初のワールドシリーズMVP
2009年の松井秀喜選手は、DHとしてバットでチームをけん引しました。特に、前年の覇者フィラデルフィア・フィリーズとの対戦となったワールドシリーズでは、優勝を決めた第6戦で1本塁打を含む6打点と爆発し、ヤンキースの9年ぶり27度目のワールドチャンピオン獲得に貢献しました。さらに、個人では、ワールドシリーズ通算13打数8安打8打点3本塁打の大活躍で、日本人初のMVPに選ばれました。

昨年12月には、ヤンキースからエンゼルスへの移籍が決定。ケガの影響で遠ざかっていた守備への復帰にも期待が高まっていて、新天地での松井選手の活躍に目が離せません。



写真提供：共同通信社

夢に向かうまっすぐな気持ちを
プレーを通して応援したい

巻頭インタビュー
松井秀喜選手 2

特集1
いしかわ動物園で
トキの飼育スタート 4

特集2
めざせ!
ニッチトップ企業 8

知事の窓 12

ほほえみ 石川のボランティア
ココロード・つるぎ(白山市) 12

Topics
八世乃洞門
新トンネルが開通 13

シリーズ道の駅
能登空港(輪島市) 14

ふるさと食材図鑑
しいたけ 15

Information 16

表紙について

■シリーズ 子どものいる風景

奥能登のあえのこと
(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)

古くから奥能登の農家に伝わる「奥能登のあえのこと」は、12月に田の神様を家に招き、御膳やお風呂などでもてなし、収穫を感謝し、耕作前の2月に再びもてなし、豊作を祈願して送り出します。家の主人が迎えたり、料理を説明したりする様子は、目に見えない神様がまるで実在するかのようで、昨年9月、県内で初めてユネスコの無形文化遺産の代表一覧表に記載されました。今回の特集1では、トキの分散飼育を取り上げています。トキは神経質なため一般の人は直接、その姿を見ることはできませんが、再びトキが自然に戻れるように里山保全に取り組むなど、県では、県民の皆さんと力を合わせ、田の神様同様に手厚く「もてなし」ていきたいと考えています。

表紙イラスト制作/ほんだじょり(金沢市在住)

特集1 ふるさと 石川に 40年ぶりの 里帰り

特別天然記念物「トキ」のつがい2組が今年1月8日、新潟県佐渡市の佐渡トキ保護センターからいしかわ動物園に移送され、県内での分散飼育がスタートしました。平成16年に分散飼育の受け入れを表明し、さまざまな準備に取り組んで6年、40年ぶりに実現した待望の「里帰り」に、2世誕生の期待も高まります。

いしかわ

動物園で

トキの飼育

スタート

石川は本州最後の生息地

石川県とトキの結び付きは強く、能登半島では昭和36(1961)年まで繁殖が確認され、空を舞う姿が日常的に見られたそうです。しかし、乱獲や環境悪化などの影響で数が激減し、昭和45(1970)年に穴水町で捕獲した「能里」が本州最後の1羽となり、佐渡に移送した翌年に死んだことで本州のトキは絶滅しました。



トキの受け入れ
今年1月、佐渡からいしかわ動物園にトキのペア2組を移送



近縁種の飼育
トキを迎えるにあたって、近縁種の飼育・繁殖にも取り組みました



飼育繁殖センター
いしかわ動物園のトキ飼育繁殖センターには、ふ卵機などの設備が充実

写真提供:環境省

インタビュー

石川の空への夢かなえたい

村本義雄さんは長年、トキの保護や環境保全を訴える活動などに取り組んでいます。このたび、トキの骨格、羽根、鳴き声のテープなど、研究のために所蔵していた貴重な資料を県に寄贈していただくことになりました。分散飼育が始まった今、村本さんに喜びの声を聞きました。

捕獲した能里を佐渡に送り出したのが、ちょうど40年前の1月8日でした。それと同じ日にトキの里帰りの夢がかなったことに、大きな喜びと不思議な縁を感じています。もちろん、トキの飼

育・繁殖が成功し、再び石川の空を舞うまでには、取り組みなければならないハードルが数多くあります。その解決に向けては、行政だけでなく県民一人ひとりがトキの保護に興味を持ち、人と自然が共生できる環境をつくっていくことが欠かせません。特に、子どもたちには、トキを通して生物の多様性を学んでほしいと考えています。トキに関するすべての資料を寄贈したのも、教育の場でぜひ役立てていた

NPO法人日本中国朱鷺保護協会
名誉会長 村本義雄さん



だきたいという思いからです。「本州最後の繁殖地である石川からトキと人との共生の第一歩を」。皆さんとともに、この目標を実現できるように、力を注いでいきたいと思っています。

ひなを育てるための作業室も用意しています。さらに、いしかわ動物園では、近縁種のクロトキやシロトキ、ホオアカトキの飼育・繁殖に取り組んだり、飼育員が佐渡トキ保護センターで研修を受けたりするなどの取り組みも進めてきました。ハード・ソフトの両面で、万

全の受け入れ態勢を整えて迎えた今、期待されるのは、やはり石川での2世誕生です。今年5月の愛鳥週間には、県立音楽堂で「全国野鳥保護のつどい」が開催される予定で、ちょうど繁殖期となるこのころに、うれしいニュースが飛び込んでくるかもしれません。

専用繁殖ケージを設置
今回、石川県に「里帰り」したのは、繁殖実績のある8歳の雄と6歳の雌、新たにペアとなる5歳の雄と2歳の雌の2組です。トキの分散飼育は鳥インフルエンザなどの感染症から絶滅を防ぐのが目的で、県では受け入れの準備に全力を傾けてきました。昨年12月には、いしかわ動物園にトキの新居となる繁殖ケージが完成。内部は最大5区画に分けが可能で、ストレスなく過ごせるよう、ペアごとに飼育しています。また、園内の動物リハビリセンターを改修し、トキ飼育繁殖センターも整備しました。センターでは、ケージの天井

に設置したカメラで、常にトキの姿を監視できるほか、ふ化や

◀水場や止まり木を設置したトキ繁殖ケージ。専門の飼育員が1日2回、大好物のドジョウなどを与えています



トキ展示・映像コーナー

1月オープン

ライブ映像を迫力の大画面で公開!



パノラマ背景 能登の里山の様子を写真で再現

ジオラマ トキの模型を置き、ドジョウやバツタなどトキの大好物が豊富な湿地をジオラマで表しました

だまし絵 トキがまるでガラスの中に見えるように映るユニークな仕掛けもあります

大型モニター 65インチの大型モニターを3台設置。繁殖ケージのライブ映像を映し出します

▲飼育中のトキ2組の姿をライブ映像で公開するトキ展示・映像コーナー



▲85インチの大型モニターを使って動物園スタッフがトキの生態を解説

1月17日、いしかわ動物園の動物学習センターにトキ展示・映像コーナーが完成しました。直接見ることのできないトキの様子を皆さんにお伝えするためのコーナーで、生態や保護活動の取り組みなど、トキにかかわる情報を多彩に発信しています。

最新の映像装置で美しいトキを観察

トキ展示・映像コーナーの最大の魅力は、なんとと言っても、85インチと65インチの最新型大型モニター4台でトキの様子をリアルタイムに観察できる点です。映像は羽根一本一本までくっきりと見えるフルハイビジョンで、繁殖ケージの天井に設置したカメラの角度はカメラコントロールを使って自由に変更することができます。特に、毎日午後2時ごろのエサやりの時間は、観察の絶好のチャンスです。大好物のドジョウを追いかけける様子が



▲ぬいぐるみの首を押すと、トキの鳴き声が聞こえます

トキを通して環境を考えていきましょう

いしかわ動物園では、トキの明るい未来のために、飼育・繁殖にベストを尽くして取り組んでいます。トキは人里近くにすむ鳥で、人と自然が調和した里山や生物多様性のシンボルとも言えます。トキ展示・映像コーナーを通して、生きものと人との共生を県民の皆さんと考えていきたいと思っています。



いしかわ動物園園長 美馬秀夫さん

県民からも喜びの声

昨年12月、県庁19階展望ロビーで、トキの生息地の中国陝西(せんせい)省の小学生在が作成した絵画や作文、日本中国朱鷺保護協会の活動を紹介する展示会がありました。来場者に、トキの分散飼育についてお話を聞きました。



中村実さん (金沢市在住)

トキは以前、石川の空を飛んでいたそうで、姿も美しいと聞いています。いしかわ動物園でぜひ、見てみたいですね。



土田満治さん ゆりちゃん (金沢市在住)

今は直接、見られませんが、娘が大きくなるころには、当たり前のようにトキを観察できるよう、自然環境に戻ってほしいと思います。

津幡高校 朱鷺サポート隊

飼育に高校生が一役

ドジョウ養殖に挑戦

津幡高校では、総合学科の生徒67人で平成20年11月に朱鷺サポート隊を結成し、トキの大好物であるドジョウの養殖に取り組んでいます。

昨年、休耕田を利用した池に放流したドジョウには、稚魚も生まれ、順調に生育しているそうです。現在、養殖したドジョウの安全性を検査して

いて、安全が確認されればエサの一部として与えられるそうです。

サポート隊では、日本中国朱鷺保護協会のメンバーと休耕田の生物の状況を調査するなどの活動も展開中。隊長の谷口正拓さん(3年生)は、「トキが一日でも早く自然に戻る日を楽しみにしています」と話してくれました。



▲校内で飼育するドジョウ用に休耕田から泥を集めるなど、高校生が力を合わせ、養殖に取り組んでいます ▶朱鷺サポート隊の皆さん。写真前列左が谷口さん



トキの情報をお寄せください

石川県では、昭和30年代までトキが繁殖していた記録が残っています。その多くは能登地域での情報ですが、江戸時代には加賀地域にも生息していたと考えられています。

そこで、県では、分散飼育の始まりを機に、トキに関する情報を幅広く集めています。過去にトキを見たことのある方、トキの写真や標本、生息環境を知る手がかりとなる昭和初期の里山の写真などの資料をお持ちの方は、下記連絡先までぜひご連絡ください。

アルスコンサルティング(株) 担当: 稲葉 TEL 076(248)4004 FAX 076(248)4174 Eメール inaba@ars-c.co.jp

トキの特徴 トキはコウノトリ目トキ科の鳥で、県内では「ツキ」「ドウ」とも呼ばれていました。

- 大きさは体長約75センチ(翼を広げると約140センチ)
- 頭は赤く、後頭部に長い冠羽がある
- 体は全体に白っぽく、羽は薄いピンク色(2~8月は体色は灰黒色)
- くちばしは黒く湾曲し、先端が赤い



▲県立歴史博物館で所蔵する本州最後のトキ「能里」のはく製

問い合わせ 県自然保護課 TEL 076(225)1478 いしかわ動物園 能美市徳山町600 TEL 0761(51)8500 開園/午前9:00~午後5:00(11月~3月は~午後4:30) 休園/火曜 いしかわ動物園ホームページ www.ishikawazoo.jp/

企業ニッチトップをめざせ！

ニッチトップとは？

ニッチは英語で“すき間”を意味し、ニッチトップ企業とは独自の技術やビジネスモデルを武器に、特定の分野で全国一のシェアを誇る企業のこと。県内には現在、回転すしのコンベア機や超小型チェーン、小型風力発電機など、多岐にわたる分野で、50社以上のニッチトップ企業が活躍しています。県では、産業革新戦略策定から10年後の平成27年までに、ニッチトップ企業を80社に増やす計画を立てています。

幅広い産業で
トップシェアを獲得
ニッチトップ
企業

飛躍的
成長

県では地域産業の活性化に結び付けるため、特定の分野で全国一のシェアを占めるニッチトップ企業の育成に重点を置いています。起業からトップシェアを実現するまで、**県産業革新戦略(平成17年3月策定)**を基本指針に、企業の成長過程に応じてバックアップできる幅広い支援メニューをそろえています。

ニッチトップは不況に負けない

メッセージ

ニッチトップ企業は成長性が高く、企業体質も強固と言えます。なぜなら、不況に襲われたとしてもニーズが安定しており、他にはない独自の技術力や製品、アイデアがあるため価格競争に巻き込まれる危険も少ないからです。

現在、石川の経済を引っ張っている大企業やニッチトップ企業にも、創業時はベンチャー企業だった企業が多数あります。従来にはない発想や新たな事業展開を考えている方は、ぜひ一度、わたしたちにご相談ください。

県では、この強みをより盤石なものとし、さらに伸ばしていくために、「ニッチトップ企業の創出・支援」を、人材育成や企業誘致と並ぶ産業革新戦略の柱に位置づけ



県産業政策課 細川喜孝さん

起業からの成長戦略を県がサポート

起業

新たな産業の芽が続々
革新的
ベンチャー企業

創業
安定

オーダーメイドで
集中支援
ニッチトップ
予備軍

県による支援

ニッチトップ企業等育成事業

対象企業

- ・特定分野の市場でシェアトップになるような企業
- ・新しい産業分野やビジネス形態で全国的なモデルとなる企業
- ・株式上場の可能性のある企業

事業内容

ニッチトップ企業へと飛躍的な成長が期待されるモデル企業を認定し、研究開発や資金など、企業が求める支援をオーダーメイドで提供しています。認定にあたっては、株式上場やニッチ市場でトップをめざす企業を県内から広く募集し、一線活躍する大企業の社員やOB、シン



▲県工業試験場などが研究開発をサポート(認定企業ライオンパワーでの技術指導の様子)

クタンク研究員など県内外の一流の専門家(スーパーアドバイザー)でつくる事業評価委員会が審査します。認定後は3年間、県・県工業試験場・県産業創出支援機構(ISICO)の職員からなる支援チームが多岐にわたってバックアップします。また、認定企業には、スーパーアドバイザーがネットワークを生かして連携先の紹介やアドバイスなども行っています。

▶ 認定企業のインタビュー一覧は10P

県による支援

革新的ベンチャービジネスプランコンテスト

対象者

- ・新規性、独自性に優れた技術・製品・サービスを持つ者
- ・飛躍的な成長が期待できると認められる者
- ・これから創業しようとする者、または創業3年未満の者

事業内容

起業家やベンチャー企業支援の中心となるのが、平成19年度から取り組む「革新的ベンチャービジネスプランコンテスト」です。対象者を公募し、書類審査を通過すると、ビジネスプランのプレ

ゼンテーションに臨みます。プレゼン



▲公開の場でビジネスプランをプレゼン

テーションには県内外の著名な経営者を招き、公開審査します。最優秀に選ばれた方は、スタートアップ資金として最大500万円の補助金や県のインキュベート施設に無料で入居できるなどの特典が受けられます。最優秀を含む受賞者全員には、支援チームによる重点サポートなどを実施するほか、公開審査を通して金融機関からの資金協力やビジネスマッチングの機会が生まれます。

▶ 受賞者のインタビュー一覧は11P

ニッチトップ企業インタビュー

社員の創意が回転ずし業界をけん引

石野製作所(金沢市)



コンベア機の開発以来、常に改善・提案を繰り返してきました。こうして生み出された機械は業界をリードし続け、現在

握るロボットや洗剤など、コンベア機にとどまらず、回転ずしにかかわる新分野にも積極的に進出。「小粒でもピリリと辛い企業として、回転ずしにとことんこだわって開発を続けていきます」と、石野社長は今後の事業展開にも意欲を燃やしています。

石野製作所では、回転ずしコンベア機の製造・販売に力を注ぎ、シェアは60%以上に達しています。

「全国の回転ずし店の方々から認められた一番のポイントは、社員の創意の連なりを大切に開発に努めてきたことだと思います」。石野晴紀社長がこう話すように、同社では、昭和48(1973)年に第1号機となる全国初の給茶装置付き

では、磁石を利用して皿を回すデザイン性に優れたタイプや、厨房から客席まで直接商品運ぶものなど、多種多様な商品ラインアップを誇っています。

また、トップシェアを得て全国の店舗と幅広いネットワークを築くことで、多彩な相談や情報も寄せられています。同社では、その声に応えるかたちで、自動的にすしを



代表取締役
石野 晴紀さん



公開審査で受賞者を決定

革新的ベンチャー コンテスト トップ企業

革新的ベンチャーコンテストは平成19年度から毎年、実施し、これまでに13社を表彰しています。キャリア教育マガジンの発行や町の再生事業、バイオ技術を生かした医療技術の確立など、多彩なベンチャー企業が未来のニッチトップ企業に向けて着実に前進を続けています。

毎年4社程度を表彰し、起業から事業が軌道に乗るまでを支援しています



受賞者一覧

	受賞者名	事業内容	
平成19年度	最優秀起業家賞 丹野 博 キュービクス	遺伝子発現情報を利用し、がんを早期に見出す診断事業	
	優秀起業家賞	中山 貴之 盤水社	学校配布型キャリア教育支援マガジン「さくらノート」の発行
		吉川 弥栄子	金沢の町家を活用した生活体験型の宿泊施設の提供
		どうみき きみとし 百成 公鋭 アイサス	公共工事での電子納品システムのASPサービス事業
平成20年度	最優秀起業家賞 友杉 直久 エムシープロット・バイオテクノロジー	プロテオミクス技術による病気の早期発見とタンパク質吸着剤を利用した治療	
	優秀起業家賞	山本 保 マイクロエミッション	その場で分析できるハンディ元素分析器の製造・販売
		鈴木 恒雄 金沢電子出版	e-Learningを活用した教員免許更新講習の実施
		大門 忠司 太陽テクノリサーチ	環境検査のワンストップサービスを提供するポータルサイトを設立
		田代 真佐子	クラシック音楽家情報サイト「ムジカー100」の運営
平成21年度	最優秀起業家賞 上町 裕史 ポリチオン	大蓄電能力を持つ新材料(リチウム電池用正極材料)の技術開発	
	優秀起業家賞	豊田 剛史 バイオセラビー開発研究センター	機能性天然香料のイチゴポリフェノールを使った事業
		中出 喜美子 エステル	皮膚科医がプロデュースし、薬剤師が製造するデルマセつけんの販売
		山口 昌也 プロステック	感染症予防を目的とした革新的抗菌性インプラントの製造・販売

革新的ベンチャー企業インタビュー

採血だけで消化器がんを診断



平成19年度のコンテストで最優秀起業家賞に輝いたキュービクスが取り組むのは、胃がんや大腸がんなど消化器がんの全く新しい診断方法の確立です。その方法は、ガラス板に特定の遺伝子を並べたDNAチップに、血液から抽出したRNA(リボ核酸)を反応させ、がんに特徴的な遺伝子発現異常を発見し、消

化器がんを検出するというものです。従来は分かりにくかった初期のがんも見つけられる上、採血だけで簡単に検査できる点が大きな特徴です。同社では、消化器がん患者に特異的な遺伝子を発見した金沢大学の金子周一教授らの協力を受け、金大附属病院などで臨床試験を行い、95%以上の高い確率でがんを発見できることを突き止めました。「最優秀起業家賞の特典であるスタートアップ資金など、県の

キュービクス(金沢市)

制度を利用し、設備投資などに役立ててきました」と丹野博社長。万全の態勢を整え、1年後までには本格的に診断事業をスタートする計画で、早くも全国の医療機関からは引き合いがきているようです。



代表取締役社長
丹野 博さん

最優秀
起業家賞

認定企業一覧

	認定企業名	事業内容
第1回 平成18年1月	アクトリー	ダイオキシン規制対応などの技術力を生かした焼却プラントの製造
	オンワード技研	工具の各種コーティング加工
	会宝産業	中古自動車部品の輸出
第2回 平成18年8月	フジタ技研	金型・工具の製造
	アースエンジニアリング	小型廃棄物燃料化装置、発泡セラミックスの製造
第3回 平成19年3月	サンコー企画	路面標示用貼付シートを活用した店頭駐車場のグラウンドデザインの施工
	オハラ	こんにゃく、お菓子の製造
第4回 平成20年3月	ネイブ	自動車部品等の試作品、検査ゲージの製造
	谷田合金	アルミニウム合金の精密鍛造・加工
	明和工業	バイオマス炭化プラントの製造
第5回 平成20年10月	ヤマニ	産業資材用メッシュクロスの製造
	サイバーステーション	システム開発、ホームページ関連ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)、データセンターの運営
第6回 平成21年3月	森長電子	避雷器、避雷システムの開発・製造・販売
	田辺鉄工所	大型工作機械レトロフィット
第7回 平成21年9月	ライオンパワー	制御盤自動配線装置の開発・製造・販売
	サワヤ	電気工事施工、ランプ販売
	吉田司	スポーツ・医療・健康用サポーター、プロテクターの製造・販売

ニッチトップ企業等育成事業 認定企業インタビュー

ゼロから焼却プラントのトップへ



増収増益を続けていて、現在、約25%のトップシェアを実現しています。「人まねではなく、ゼロから始めたこの県

のニッチトップ企業等育成事業初の認定企業となったのが、白山市のアクトリーです。同社では、産業廃棄物の焼却炉を中心とした環境関連プラントの営業から設計、製造、メンテナンスまでを一貫して担っています。日本を代表する重工業メーカーがしのぎを削る厳しい市場にありながら、同社はこれまで

とが、トップブランドの地位を築けた要因だと思います」。水越裕治社長はこう話し、産業廃棄物の処理プラントの製造にいち早く参入し、創業以来40年間にわたって事業を展開してきました。さらに、ニッチトップ企業等育成事業を活用し、知財関連のアドバイザーなどの支援を受け、



代表取締役社長
水越 裕治さん

認定企業



認定企業を対象とした研修の様子

ニッチトップ 企業等育成事業

ニッチトップ企業等育成事業では、平成18年1月に第1回の認定を実施し、これまでの認定社数は合計で17社に達しています。将来の石川経済のけん引役として期待が寄せられる各企業は、機械や情報、食品など多様な分野で活躍しています。

サポートを通して飛躍的に成長し、実際にトップシェアを獲得した企業もあります



年明け早々、帰省中の松井秀喜選手が石川県庁を訪ねてくれました。「ワールドシリーズ優勝とMVP獲得の報告を県民の皆さんへ」という彼の律儀さで、久しぶりに間近で見る松井選手からはメジャーを代表する堂々たる風格が漂っていました。

松井選手のすごさは、あの大舞台でも見せた何物にも動じない強い精神力です。手首の骨折、両ひざの手術という選手生命を奪われかねない厳しい試練を、不屈の闘争心と一人倍の練習で克服したことで、さらに鍛えられ成長したのだと思います。

もうひとつ忘れてならないのが、ふるさと石川に対する熱い思いと謙虚な人間性です。石川県を襲ったタンカー重油流出事故や能登半島地



松井選手に見る強さと謙虚さ

震の際もそうでした。災害義援金の寄付ばかりか、地震復興のイメージキャラクターの依頼にも無償で快く引き受けてくれました。そのことを、彼は決してひけらかすことはありません。

「実るほど頭を垂る稲穂かな」という諺（ことわざ）があります。立派な人ほど謙虚だという意味ですが、松井選手にはまさにこの言葉があてはまります。

松井選手の今年の目標は「全試合出場」のこと。「野球選手の基本は、打って、守って、走ってなんです。その原点に戻るチャンスを手にできワクワクしています」。こう力みなく話してくれた彼の活躍が、今から楽しみです。来年の初春は、「2年連続でワールドチャンピオンとMVP！」のビッグなお年玉となりますように。



八世乃洞門 新トンネルが開通

震災復旧工事の総仕上げ

はせの
どうもん

「八世乃洞門」の代替トンネルとして築造したものです。

震災で通行止めとなった同区間は、応急仮工事により被災から約3カ月で暫定復旧しましたが、片側交互通行であり、夜間は通行止めとなっていました。新トンネルの完成で、24時間通行可能な安全で快適なルートが誕生し、地元の方はもちろん、周辺の道の駅「すず塩田村」や曾々木海岸など、観光に訪れた方にとっても利便性が向上しました。

地震から2年7カ月後に開通した八世乃洞門新トンネルは、震災復旧工事の総仕上げとなり、県では今後、本格的な復興に向けた能登の振興に力

を注いでいきます。その一環として、新トンネル両側に震災メモリアル広場として整備中のポケットパークが今春完成予定です。垂水の滝千休地蔵といった周辺の名所へのアクセスが一段と向上し、観光誘客に大いに役立つものと期待されています。



▲輪島市側のポケットパークには、八世乃洞門を切り開いたとされる麒麟(きざん)和尚の石像も移設

smile 石川のボランティア

ほほえみ

駅構内の置き傘と花植え活動を通して交流の輪が広がる

少しでも地域の力に

白山市鶴来地区の主婦を中心に結成する「ココロード・つるぎ」では、老人会主催の運動会の運営サポートや福祉施設の利用者の介助補助など、多彩な活動に取り組んでいます。

中でも、年間を通して力を注ぐのが、置き傘と花植えの活動です。置き傘は、鶴来地区にある6カ所の駅構内に専用の傘立てを置き、無料で貸し出ししている。急に雨や雪が降り出したとき、地域の住民や観光客などが自由に使うことができます。傘の点検などでメンバーが駅を訪れた際、「助かるよ」と、利用者から声をかけられることも多いのだとか。

一方、花植えは、発足以来10年間にわたって続けている活動です。保育所と

ココロード・つるぎ (白山市)



【上】保育所でパンジーの苗を植えるメンバー
【下】置き傘を始めて4年、これまでに1000本近くの傘を提供したそうです



鶴来公民館に、チューリップやサルビア、パンジーなどを植えていて、春や秋になると、園児や地域の人たちの目を楽しませていきます。

「活動を通して、少しでも地域の力になりたいですね」と話す代表の畑恵子（しげこ）さん。最近では、メンバーのお孫さんの小学生が参加したり、市内の中学校から生徒が忘れ持ち主が分からなくなった傘を贈られたりするなど、地域との交流の輪が少しずつ広がっています。



「わたしたちのできる範囲で活動し、これからも長くグループを続けていきたいです」(畑さん、前列左から2人目)

●問い合わせ
ココロード・つるぎ
代表 畑 恵子
TEL 076(272)1091 (担当:吉田幸子)

能登有料道路 別所岳サービスエリア 拡張整備が4月に完成予定

別所岳サービスエリアでは、被災した能登有料道路の復旧工事に使った土砂の採取場跡地を活用して、震災を後世に伝えるメモリアル広場の整備を進めています。

新たに整備する展望台からは、「いしかわ景観総合条例」で眺望景観保全地域に指定されている七尾湾一帯の素晴らしい景観を一望できます。

また、上下線のサービスエリアを結ぶ遊歩道や芝生広場なども整備

し、展望台と合わせて能登有料道路の新たな憩いの場となります。

完成時に実施する植樹会では、多くの県民の皆さんにご参加いただき、震災前の自然環境の再生にも取り組みます。



▲展望台からの七尾湾一帯の眺め



▲展望台完成図

珠洲と輪島を結ぶ幹線道路

珠洲市真浦町と輪島市町野町を結ぶ国道249号「八世乃洞門新トンネル」が完成し、昨年11月1日から供用が開始されています。新トンネルは延長722メートルで、能登半島地震による岩盤崩落で被災した

原木育ちの
歯ごたえと
独特の風味が特徴



撮影協力/JA加賀市

ふるさと
食材図鑑

23

しいたけ

出荷時期…通年
主な産地…加賀市



料理紹介

ちょっと
ひと工夫

2種類の味で楽しむ 丸ごとしいたけ焼き

しいたけは、カルシウムの吸収を助けるビタミンDや三大うま味成分のひとつグアニル酸を多く含んでいます。今回は、そんな健康面もおいしさも二重丸のしいたけを2種類のおいしさで味わえる料理を紹介します。

材料(4人分)

- しいたけ……………8個
- A エビミンチつめ
- エビ……………150g
- パセリ……………適宜
- 卵白……………1/2個分
- 酒……………少々
- 片栗粉……………大さじ1杯
- 塩……………適宜
- B 合わせバター乗せ焼き
- バター……………150g
- ベーコン……………2枚
- フキノトウ……………7~8個
- デミグラスソース……………大さじ2杯
- パセリ……………適宜
- アーモンドパウダー(空焼き)……………50g



作り方

- A
- 1 エビは殻、背わたをとり、パセリとともに粗くみじん切りにし、卵白と酒を加え、塩で味を整える。
- 2 しいたけの裏側に片栗粉をふり、ミンチをつめる。
- 3 フライパンで油を熱し、ミンチの面が色づくほど焼いたら、ひっくり返して火を通す。
- B
- 1 ベーコンとフキノトウをソテーし、デミグラスソースを加えて軽く煮込む。
- 2 室温にもどしたバター、パセリ、アーモンドパウダーと一緒に、フードプロセッサーにかけ、合わせバターを作る。
- 3 しいたけの裏側に合わせバターをのせ、オープン(トースター)で焼く。

京都の料亭で 人気の石川ブランド

日数をかけてじっくりと育つ冬は、しいたけのおいしさがぐっと増す季節です。県内で最大の生産量を誇る加賀市では、菌をナラヤクスギの木に植え付ける原木栽培が盛んです。温度

や水やりなどの管理に気を配り、丹精して育てた原木栽培のしいたけは、歯ごたえと独特の風味が強いのが特徴。その人気は県内だけでなく、関西方面にも数多く出荷されているそう。軽く焼いたり、お鍋に入れたりするなど、人気のふるさと食材をお好みの食べ方で堪能してください。



シリーズ
道の駅
能登空港
(輪島市)
17

能登全域の観光情報が満載 道の駅になった 空の玄関口

旬の情報は
わたしにお尋ね
ください

オススメ 人気商品トップ3を紹介します



能登の旅 情報センター所長代理 能登牛井(コーヒー付) 1500円
安原俊克さん ※レストラン「あんのん」
大空サブレ(20枚入り) 525円 ※売店
スカイのっぴー生どら 180円~ ※売店

平成21年12月18日、利用者が100万人を突破。空と陸の拠点として、利便性の向上に取り組んでいます

DATA



道の駅 能登空港
輪島市三井町洲衛10部11-1
TEL 0768 (26) 2100
ホームページ www.noto-airport.jp/
⑧ 午前8:30~午後5:30(ターミナルビル)
午前9:00~午後5:00(能登の旅 情報センター)
⑨ 無休



能登の空の玄関口・能登空港は全国で唯一、道の駅に登録されている空港です。駅内には、県内の全自治体の観光パンフレットをそろえる「能登の旅 情報センター」があり、常駐スタッフが旅のコンシェルジュとして、訪れた人の求めるさまざまな観光情報を提供しています。

旬の味覚やお土産も豊富です。能登牛を使ったどんぶりはじめ、定食や軽食など多彩なメニューがそろったレストラン、能登空港の限定お菓子も並ぶ売店で、能登の魅力をお楽しみください。

もちろん、能登空港から始まる空の旅もおすすめ。3月7日までは、羽田空港発の能登着便を利用すると、毎便2人に加能ガニをプレゼントするキャンペーンを実施中です。

能登空港 3F 見学者デッキ

航空ファン必見スポット



離発着する飛行機の見学スペースを設置。デッキから飛行機までの距離は、30メートルほど近く、パイロットの顔が分かるほど。デッキから手を振ると、気軽に応えてくれます。

能登空港 1F/2F 売店

1F つくし 2F セレディビティ



売店では、能登全域のお菓子や地酒、干物、漬物など、多種多様なお土産が所狭しと並んでいます。特製ソフトクリームや能登空港のイメージキャラクター「スカイのっぴー」グッズも人気です。

能登空港には
楽しみがいっぱい!



平成21年度明るい選挙啓発ポスター
石川県審査 金賞
県立工業高校・居村理美(さとみ)さんの作品

石川県知事選挙

投票
予定日

3月14日(日)

※当日投票できない方は、2月26日(金)から
期日前投票ができます。

ぜひ投票に
足を運んで
くださいね!



●問い合わせ 石川県選挙管理委員会
TEL 076 (225)1282

広告



やってく!
ほっこく!

Happy! を、 みなさまに。

Happy! な商品で、
Happy! なサービスで、
Happy! な毎日
地域のみなさまにお届けしたい。
北國銀行です。

北國銀行
http://www.hokkokuibank.co.jp

前略 石川県知事

県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、
郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

ふるさと納税

「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。
県外在住のご協力者を紹介してください。
●問い合わせ
石川県県民交流課 TEL 076 (225)1361
www.pref.ishikawa.jp/kenmin/furusatonouzei/